

2020年11月22日 NO.55-47

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	K長老
		奏楽	G姉妹
前 奏			
礼拝への招き	ヨハネによる福音書 8章 1 2 節		
挨拶			
※賛 美	詩編歌 1 2 1 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	マタイによる福音書 5章 1 3 節～ 1 6 節 (新約 6 頁)		
説 教	「私たちを照らす光」		
祈 禱		K 神学生	
静 思			— 神の言葉 —
※賛 美	3 2 6 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 1 (週報裏面)		
※使徒信条			
献 金	T 姉妹・U 姉妹・Y 兄弟		
執り成し		K 長老	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	5 4 2		
※祝福と派遣	K 神学生		
※アーメン三唱	4 0 - 5 (讚美歌 21)		
報 告	礼拝当番 I 執事・G 姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。神の心と私たちの心は、
何と異なっていることでしょうか。私たちは、神のみ心が行われることよりも、
自分が成功し、幸福になることを第一に考えています。
飢えている人々があることを気にしないで、飲み食いしています。
ほかの人の悲しみには鈍く、自分の苦しみだけが取り去られることを願っています。
ほかの人の必要を知らないで、自分の欲しいものを手に入れようとしています。
ほかの人の心を知らないで、自分の話したいことを口に出しています。
あなたの戒めに従うよりも、自分の判断を優先させています。
自分の好きなことを行うときの足は速く、
困っている隣人を助けるための足は重くなってしまいます。
私たちの罪をゆるし、私たちの心を新しく造りかえてください。
聖霊によってきよめ、日々キリストに似る者にしてください。
自己中心ではなく、神と隣人を中心に生きることができるよう助けてください。
救い主イエス・キリストの御名によって祈り願います。アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの確信

司式 赦しの確信の祈りを捧げましょう。皆様は心の中でお祈りください。

一同 私たちは罪を犯し、悔いてはまた犯す愚かな罪びとです。
しかし私たちの主イエス・キリストは、十字架の上でご自身を犠牲としてささげ、
これによって信じる者の罪をことごとく赦すと約束し、宣言されました。
あらゆる罪の赦しの中に例外はありません。
このことを信じることができる幸いを、心から感謝いたします。
どうか、この確信と喜びをもって、今日からの日々を過ごすことができますように。
主イエス・キリストの御名によって祈り願います。アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。

私たちも互いに赦しあいましょう。

主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 K先生
 〈お話〉 K神学生
- ◇成人学級 10:00~10:20 休会
- *吉田牧師は、平和の君伝道所問安のため、朝から不在です

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/11/15		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	11	24	2	2	39	
	祈禱会	1	3	0	0	4	
	求道者会	1(4)	4(8)	-	-	5(12)	
	オリキッズ	-	-	-	-	-	
会	礼拝の恵み	-	-	/	/	-	
	教	成人科	7	16	/	/	23
	会	幼稚科	3	5	1(0)	2(0)	3(0)
	学	小学生	/	/	1(1)	0(0)	1(1)
校	校	中学生	/	/	1(0)	0(0)	1(0)
	献金	礼拝	30,000			0	
校	教会学校	2,300			0		

今週の集会

- ◇祈禱会 11月25日(水) 午前10時30分～ オンライン併用 旧約聖書の学び
- ◇相談日 11月25日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 11月26日(木) 午前10時30分～ オンライン併用 (家庭集会と合流)
- ◇求道者会 11月26日(木) 午後2時～ 受洗準備会

次週の集会 (11/29) アドベント第一主日

- ◇教会学校 〈司会〉 K神学生
 (ネット) 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「人の心を知る方」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書2章23節～25節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌121・298・543
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
 〈献金〉 U姉妹・Y兄弟・T姉妹
 〈礼拝当番〉 I執事・G姉妹

お知らせ

- ◇11月29日に予定していた信仰懇談会は、小会で検討した結果、コロナの急速な感染拡大により中止とさせていただきます。ご了承ください。
- ◇今年のクリスマスに受洗・信仰告白を希望される方は、早めに牧師までご連絡ください。準備会を始めます。
- ◇クリスマス献金を募ります(教会員は維持献金の袋で)。目標額:76万円。
- ◇密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにしてください(家族は例外)。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇石川ヨナ姉妹のコンサート動画の配信を始めています。教会のホームページから視聴できます。案内ビラが出来ましたので、ご利用ください。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。11月22日放送予定:江戸浩三長老(伊丹教会)「伝染病とキリスト教」
- ◇掲示板
 - *大会の宣教と社会問題に関する委員会より、「日本学術会議会員の任命拒否に対する抗議声明」と教会員への報告が届いています。
 - *四国中会善通寺教会より千禎鎬教師の牧師就職式の案内状が届いています。

11月の祈禱課題

- ①10月25日に洗礼を受けられたH姉妹とMくん(幼児洗礼)を覚えて。
- ②9月6日に加入されたT姉妹のために。 ③信仰懇談会のために。
- ④クリスマスに受洗する予定のY姉妹とY姉妹のために。
- ⑤クリスマスの諸準備のために(12/13 CSクリスマス, 12/20 クリスマス記念礼拝・祝会)。
- ⑥西部中会第二回定期会(11/9)のために。 ⑦新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑧石川ヨナコンサート動画配信のために。 ⑨神学校のために。 ⑩闘病中の方々を覚えて。
- ⑪求道者の方々を覚えて。 ⑫川島利子姉妹のために。 ⑬年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑭豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑮滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑯11月生まれの方のために。

今月の掃除当番 K姉妹・G姉妹・S姉妹・H姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「王の職務」

旧約聖書 ミカ書2章12節～13節：先立つ主

新約聖書 ヨハネの黙示録19章11節～16節：王の王、主の主

「わたしは彼らを羊のように囲いの中に 群れのように、牧場に導いてひとつにする」
(ミカ2:12)

ある人から、羊飼いの働きには先頭に立って群れを導く場合と、それと反対に群れの後ろから全体を見わたしながら進んでいく場合があると聞いたことがあります。「リードする羊飼い」と「フォローする羊飼い」とでも言うのでしょうか。羊飼いにとってどちらも必要な役割であり、群れを養うためにはふたつの面が必要だということなのかもしれません。

聖書にはしばしば羊飼いが登場します。それは神御自身のイメージであり、また牧者や牧師の働きのモデルでもあります。ミカ書では主なる神が「リードする羊飼い」あるいは「リードする王」のイメージで描かれているようです。他方、福音書の中には、御自身を「良い羊飼い」として示す主イエスの言葉(ヨハネ10:7-18)があり、またいなくなった一匹の羊をどこまでも捜し求める羊飼いのたとえ話が出てきます(マタイ18:10-14, ルカ15:3-7)。このたとえ話などは「フォローする羊飼い」の典型的な例であるとも言えるでしょう。

マタイによる福音書25章には、終末に関わる物語が三つ集められています。そこでは、ある定められた時に「花婿」「主人」「王」がやって来ること、そしてその時には私たちひとりひとりが主の面前で自分自身の生き方を問われることになるという話が語られています。「王」は人々を集め、「羊飼いが羊と山羊を分けるように、彼らをより分け」、一方を救いへ、他方を滅びへと定めると言われます。その際の審判の基準となるのは、その人が「最も小さい者の一人」にどのように接したかということでした。人々は思いがけない出来事に、あるいは驚いて感謝し、あるいはまた驚いて悲しみ嘆くのです。

主イエスは御自分が「仕えられるためではなく仕えるために」やって来られたように、私たちに対しても、「皆に仕える者になり、……皆の僕になりなさい」と教えられました(マタイ20:26-28)。「王」の職務とは「奴隷」となって人々に奉仕することであり、羊飼いの仕事は羊のために命を投げ出すことであるということです。神はまさにそのために地上に降ってこられました。

キリストの降誕を待ち望むこの期節は、やがて定められた時にやって来られる再臨のキリストを待ち望む期節でもあります。「主が教えられたように、私たちは歩んでいるだろうか？」この問いを心に留めましょう。

ウエストミンスター小教理問答

問20 ^{かみ}神は、^{ぜんじんるい}全人類を^{つみ}罪と^{ひさん}悲惨の^{じょうたい}状態のうちに^{ほろ}滅びるままにして
おかれたか。

答 ^{かみ}神は、ただよとされるままに、^{えいえん}永遠からある^{ひとびと}人々を^{えいえん}永遠
の^{いのち}生命に^{えら}選び、^{ぬし}あがない^{めし}主によって^{かれ}彼らを^{つみ}罪と^{ひさん}悲惨の^{じょうたい}状態
から^{すく}救い出し、^だ救いの^{すく}状態に^{じょうたい}入れるために、^{めぐ}恵みの^{けいやく}契約を
^{むす}結ばれた。

使徒信条

^{われ}我は^{てんち}天地の^{つく}造り^{ぬし}主、^{ぜんのう}全能の^{ちち}父なる^{かみ}神を^{しん}信ず。
^{われ}我はその^{ひと}独り^ご子、^{われ}我らの^{しゅ}主、^{イエス}イエス・^{キリスト}キリストを^{しん}信ず。
^{しゅ}主は^{せいれい}聖霊によりて^{やどり}やどり、^{おとめ}処女^{マリヤ}マリヤより^う生まれ、
^{ポンテオ}ポンテオ・^{ピラト}ピラトのもとに^{くる}苦しみを^う受け、
^{十字架}十字架につけられ、^し死にて^{ほうむ}葬られ、^{陰府}陰府にくんだり、
^{みつかめ}三日目に^{しにん}死人のうちより^{よみ}よみがえり、^{てん}天にのぼり、
^{ぜんのう}全能の^{ちち}父なる^{かみ}神の^{みぎ}右に^ざ座したまえり、
^{かしこ}かしこより^{きた}来りて^い生ける^{もの}者と^し死ねる^{もの}者とを^{さば}審きたまわん。
^{われ}我は^{せいれい}聖霊を^{しん}信ず、^{せい}聖なる^{こうどう}公同の^{きょうかい}教会、^{せいと}聖徒の^{まじ}交わり、
^{つみ}罪の^{ゆる}赦し、^{からだ}身体の^{よみ}よみがえり、^{とこしえ}永遠の^{いのち}生命を^{しん}信ず。アーメン。

主の祈り

^{てん}天に^{まします}まします^{われ}我らの^{ちち}父よ、
^{ねが}ねがわくは、^なみ名を^{あが}あがめ^{させ}させたまえ。
^みみ国を^{きた}来^{させ}させたまえ。
^みみこころの^{てん}天になるごとく、^ち地にも^ななさせたまえ。
^{われ}我らの^{にちよう}日用の^{かて}糧を、^{きょう}今日も^{あた}与えたまえ。
^{われ}我らに^{つみ}罪を^おおかす^{もの}者を、^{われ}我らが^{ゆる}ゆるすごとく、
^{われ}我らの^{つみ}罪をも^{ゆる}ゆるしたまえ。
^{われ}我らを、^{こころ}こころみに^ああわせず、^{あく}悪より^{すく}救い^だ出したまえ。
^{くに}国と^{ちから}力と^{さか}栄えとは、
^{かぎ}限りなく、^{なんじ}なんじのものなればなり。アーメン。